編集責任者:佐藤寿志 0100

税理士のひとりごと

税理士の佐藤です。明治 11 年(1878 年) に記録上 4 番目の被害(死者 4 名、負傷者 2 名)とされる熊害事件が発生し、「札幌丘珠 事件」と呼ばれています。

舞台は現在の札幌市東区丘珠町です。 当時は札幌へ定住する人が出て 20 年ほど で農民すべての人口を合計しても 8,000 名 に満たなかったようです。

現在の札幌市円山で1月 11 日に冬眠中



だった熊を猟師が発見し 駆除を行うも失敗し逆襲 に遭い死亡、冬眠を妨 げられたうえに空腹だっ た熊が餌を求め真冬の 札幌市内を徘徊し人を

襲うという悲惨な事故に繋がったのです。

そのほか苫前町、沼田町などでも熊被害が記録されています。これらを元に数多くの熊の恐怖を題材とする映画、小説、漫画等の作品が作られました。その当時の特殊事情で「急速な森林伐採により野生動物と人間の活動範囲が重なった結果が引き起こした事件(北海道新聞 1998 年)」と考えられてい

ます。忘れられていた恐怖が身近になりました。

今年度(2025 年)9月末時点で熊の被害 (道外も含む)は9名の死亡、108名の人身 被害が確認されています。熊の生育数の増 加や地球温暖化の影響などの餌不足が原 因と考えられ、当時とは原因が異なります。 子熊の可愛い仕草をみて殺さないでとの意 見がありますが、昨今の熊被害は深刻です。 大切な人の命を守るためにも駆除などの対 応が急がれます。

AI 技術など科学や文明が発達した現在に 私たちは生きているはず(?)です。しかし、 独裁者の野望(領土拡大)のための戦争、予 測不可能な天災、そして今回の熊被害です。 歴史が巻き戻されているようです。

歴史上と言えば・・悪いことばかりではありません。つい先日、アメリカ文化そのものともいえる大リーグで大谷翔平選手、山本由伸(よしのぶ)選手が歴史に残る活躍を記録しました。良いこともありますね!

万博

皆さんのご存じの通り本年、大阪・関西万



博(4月13日から10月13日)が開催され158の国と地方が参加し、盛況のうえ閉幕しました。

一方、さかのぼる事お

およそ 160 年前、「日本の資本主義の父」と呼ばれる渋沢栄一氏が徳川慶喜(よしのぶ)

将軍の弟(昭武)のお供としてパリ万博(1867年)に参加しました。その11年後に先ほど紹介した「札幌丘珠事件」がおきました。今や世界中の観光客の憧れの地(北海道)が当時、未開の地だったのがわかります。

さて、ご存じの通り渋沢氏はその後、数多くの会社の設立(500 社以上)に関わり、現在上場している関連企業としては 2023 年現在、ENEOS、三菱 UFJ 銀行、三井物産、KDDI、

関西電力、東京ガス、JFE スチール、東京海上日動火災などがあります。

このように、渋沢氏がパリ万博(1867)に参加した事が我が国の発展に大きな影響を与えました。一人の人間が万博で学び感じ、国の未来を変えたのです。大阪万博が将来のどこかの国に良い影響を与える事を願います。

夜明け

渋沢栄一氏ですが、<u>農家</u>の息子として生まれ新しい時代(体制の変化)の中で<u>武士</u>になり徳川家に仕官(万博時)、明治維新後には政府の<u>役人</u>を経て<u>経済人</u>(実業家)になりました。ちなみに渋沢氏は井上内閣の際に大蔵大臣就任を要請されましたが拒否し、最後まで実業家・慈善家の道を貫きました。

現在、権力にしがみつくためにみっともない嘘を平気で言い続ける首長(市長など)や 他者を批判する事が仕事と思っている議員



は反省して欲しいと感じます。そう言えば、積 丹町の副議長も「熊」問題の言い訳で絶賛、炎上中でした・・。

さて、我が国にも女性の首相が誕生し内閣支

持率も 80% (11/3 現在)を超えたと報道されています。 坂本龍馬 (1967 年没) ではありま

せんが・・新しい「日本の夜明け」に期待がかかります。今までの古い体質やしがらみ、慣習を良い方向に変えて欲しいですね・・。

先駆者

つい最近、高市首相がトランプ大統領にノーベル平和賞に推薦する旨の発言をしたと報道されました。渋沢氏は 1925 年、1926 年にノーベル平和賞の候補となっています。残念ながら受賞は出来ませんでしたが、積み重ねた平和のための活動が当時、世界の中で認められていたことが伺えます。

最近は毎年のように日本人の受賞が報じられているノーベル賞ですが最初の受賞者は、1949年の湯川秀樹氏です。2025年現在に至る、日本関連の受賞者は34名です。

一方、大谷選手、山本選手など多く日本人が現役大リーグとして活躍しています。しかし、 先駆者である野茂英雄選手の活躍が日本人が大リーグで通用(主力)する事を証明し、イチロー氏、松井氏が一流選手として活躍、多くのこどもがスケールの大きな夢を持つきっかけとなったのは間違いないでしょう。

さて、だれも気づかないような私たちの毎日 の小さな努力や活躍が日本経済を支えてい ます。地味だけど、確実に日本のためになっ ています。影のヒーローとしてこれからも頑張 り続けたいですね・・。

人の世に道は一つということはない。道は百も千も万もある

坂本 龍馬

編集後記:

高市首相を支える小野田大臣に注目が集まっています。熊問題に関して、動物園の檻の中と外(観客)のように境界線がはっきり区別された環境で、熊の「つぶらな目が可愛い」、「動物を殺さないで」との意見があるが、動物と同じエリアで生活する「我々田舎の人間は日々生活と命をかけてこの問題に立ち向かっている・・同じリングで戦っている」と国会で答弁し、害獣駆除の必要性を熱く語りました。このように高市政権では国会での答弁が SNS で注目を集めています。発信型の政治は私たちの意識を変えるきっかけとなるかも知れません(寿)。